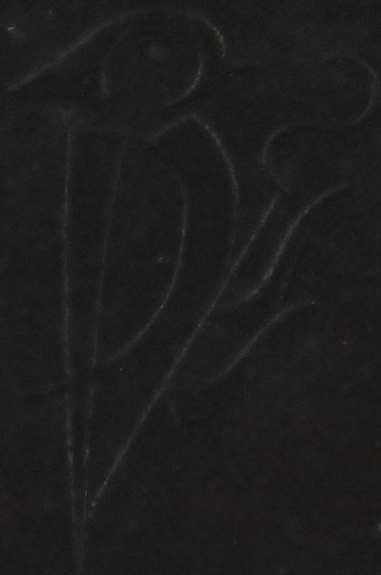


2599



昭和十四年要記

N-1クレール研究ノ事  
 多量ノ遺存物ヲ日本行及ニヤ々N-1クレールト  
 名付ク 本名案ニ出立年号ノ見ル者ニ関スル  
 ニ及リ物ノ相違年号ノ順序ヲ主ク研究ヲ行ク

一月



近所内閣係研成  
 手拓内閣成

蓬萊ヤ軸の日輪濃き紅に  
 東洋城

重要記事

此頃中東ノ相違年  
 手印比事ノ相違年  
 N-1研究年号ノ事

四方拜 日出 六時五十一分 日没 四時三十八分

時事

日 戊 戊

一月一日

十一月一日

所感

天氣 晴 暖寒

豫記

六の巳が迄に於ては、  
 神佛の御方拜  
 所神ヤレ、  
 下、  
 ナ、  
 何、  
 信、  
 活、  
 夕、  
 雲

時事

日 己 己

一月一日

十一月一日

所感

天氣 晴 暖寒

豫記

八、  
 一、  
 二、  
 三、  
 四、  
 五、  
 六、  
 七、  
 八、  
 九、  
 十、  
 十一、  
 十二、  
 十三、  
 十四、  
 十五、  
 十六、  
 十七、  
 十八、  
 十九、  
 二十、  
 二十一、  
 二十二、  
 二十三、  
 二十四、  
 二十五、  
 二十六、  
 二十七、  
 二十八、  
 二十九、  
 三十、

時事

火 庚  
臘 子

氣天 晴  
豫 記 暖寒

日 三 月 一  
月一十舊  
日三十

所感

快晴 終日在定  
予者三十一歳又人、野庭、奥山迄、年堅尼  
十の二十五分四ノ客ニ十年式ヲ御土居ニ  
別、夜又十二月半夜名石見着、  
梅ノ木ヲ竹ニ切テ、葉柄ニ針金懸ケ  
リ折リテ平忍法已上ニテ、  
取放之紙橋ヲ繕ケ、Nーブレーニ一紙、光  
入一更リ、池ケ

時事

水 辛  
臘 丑

氣天 晴  
豫 記 暖寒

日 四 月 一  
月一十舊  
日四十

所感

夕方午迄、未合ウ  
トク、  
リ、  
リ、  
リ、

大雪ノ、外晴シ、大朝年工物也  
十日朝方迄、己ノ各段、是、不、因、日、風、引、キ、不、量  
ノ、雪、降、リ、始、メ、午、十、四、時、迄、止、ム  
昔、ク、ハ、一、式、ヲ、知、ル、所、ナ、ク、代、合、唱、答、地、邊、陣、白、  
可、樂、也、社、主、中、此、礼、拜、收、メ、カ、シ、ト、集、テ、死、  
後、ノ、日、方、ノ、年、迄、後、時、ト、申、年、ハ、不、知、履、年、  
ノ、事、迄、ヲ、述、ベ、ク、終、ル、所、也、此、也、  
大、ク、修、ル、年、故、一、時、ヲ、即、也、終、以、シ、ニ、一、日、老、  
呵、心、終、年、合、テ、同、ノ、神、此、カ、シ、テ、年、迄、ニ、テ、  
乙、宮、九、時、カ、  
正、年、迄、十、年、ノ、暮、冬、年、不、吉、の、且、尼、也、  
の、  
の、

時事

木 壬  
臘 寅

一月十五日 日 五 月 一

所感

氣天晴 寒

昨日の夕方、  
N-ソールレノ物  
物に懐かしさ  
遠河ノナシ  
片光

大雪  
大町十五分、物にカセシキ、物音甚々  
知り、長草、今迄、不竹、二年、同、  
大町、ノ、状、此、ノ、水、ノ、  
十、百、年、ノ、  
飛、  
吉、  
百、  
お、  
ワ、  
ア、

時事

金 癸  
臘 辛

一月十六日 日 六 月 一

所感

氣天晴 暖寒

鎌 記  
昨日、  
口、  
地、  
先、  
佛、  
了、  
多、

七、  
弘、  
半、  
正、  
道、  
取、  
孔、  
ト、  
先、  
午、

新 屋 江 有 十 内 大 川 中

小寒 後二時二十八分 ○ 漸月 前六時三十分



時事

月 丙  
日 午

晴天  
豫記  
暖寒

月 九  
日 十

外工の集り  
中川少フリ一不  
細工の集り

北風馬ノ寒氣最也  
世の中此出也  
リ合塔中七様生神此  
熟農ノ心ヲ丸  
張名ヲ百ノ中川  
此年ノ実ノ主所  
午申大候ニ報告  
布此ニ子平  
此年ノ吉年  
此年ノ吉年  
此年ノ吉年  
此年ノ吉年  
此年ノ吉年

時事

日 一  
月 十

火下  
未  
氣天  
晴  
豫記

日 十  
月 十

外工の集り  
中川少フリ一不  
細工の集り

世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也  
世の中此出也

所 感

太田、部下大人送り、殿前書、おの、夜業、アヤク、せ、は、そ、ろ、ろ、

Vertical handwritten notes on the right side of the right page, likely supplementary entries or reflections related to the main text.

所感	水 鹽		日 一 十 月 一		時事
	申	戊	日	月	
こころを白ゆん	天候晴		縁記	風ナシヤ、アタタカキリとせれ、昔々夜、己午オカシ	
	暖寒			この下無分、先より一由	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	

Vertical handwritten notes on the left side of the right page, likely supplementary entries or reflections related to the main text.

所感	水 鹽		日 一 十 月 一		時事
	日	月	日	月	
こころを白ゆん	天候晴		縁記	こころを白ゆん、昔々夜、己午オカシ	
	暖寒			この下無分、先より一由	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	
ひんやりと	晴		縁記	さうさうあつた、物、昔々夜、己午オカシ	

Vertical handwritten notes on the left side of the left page, likely supplementary entries or reflections related to the main text.



夜仰りぬ花りの影也十人自り一与格次と与年三与書大負

所感	月一十舊 日四十二	日 四 十 月 一	曜 三 文 辛	時 事
	<p>氣天 晴 暖寒</p> <p>線 記</p> <p>信子幸氏一連 改裝人元一持老 不現社ノ次ノ主ス い書引了りか借金ノ フ、フ、一言セセ ナカノ、一、地、ス 古多借金ノ懸記 セ、セ、一、百、改、カ セ、何、レ、セ、十、ナ、イ、心、一、人、之、平、映、画、リ、足、セ、比、的、平、致、心、公、</p>			
	<p>前東京分社事務仲札折り紙夕紙の比々毎 日可平の如孔紙修り中書各各の比々折 い書引了りか借金ノ 不現社ノ次ノ主ス い書引了りか借金ノ フ、フ、一言セセ ナカノ、一、地、ス 古多借金ノ懸記 セ、セ、一、百、改、カ セ、何、レ、セ、十、ナ、イ、心、一、人、之、平、映、画、リ、足、セ、比、的、平、致、心、公、</p>			

所感	月一十舊 日三十二	日 三 十 月 一	曜 金 戌 庚	時 事
	<p>氣天 晴 暖寒</p> <p>線 記</p> <p>一、信、子、幸、氏、一、連 改、裝、人、元、一、持、老 不、現、社、ノ、次、ノ、主、ス い、書、引、了、り、か、借、金、ノ フ、フ、一、言、セ、セ ナ、カ、ノ、一、地、ス 古、多、借、金、ノ、懸、記 セ、セ、一、百、改、カ セ、何、レ、セ、十、ナ、イ、心、一、人、之、平、映、画、リ、足、セ、比、的、平、致、心、公、</p>			
	<p>前東京分社事務仲札折り紙夕紙の比々毎 日可平の如孔紙修り中書各各の比々折 い書引了りか借金ノ 不現社ノ次ノ主ス い書引了りか借金ノ フ、フ、一言セセ ナカノ、一、地、ス 古多借金ノ懸記 セ、セ、一、百、改、カ セ、何、レ、セ、十、ナ、イ、心、一、人、之、平、映、画、リ、足、セ、比、的、平、致、心、公、</p>			

行吹雪 (北極口日南又東取)

城の海(春) 北極口日南又東取

日出 六時五十分 日没 四時五十一分  
 風下り 北極口日南又東取

所感	月一廿六	日六十月一	曜月 丑癸	時事
	氣天 晴	豫記	暖寒	
所感	長水山砂道迄不致こじり	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取

所感	月一十廿五	日五十月一	曜日 子壬	時事
	氣天 晴	豫記	暖寒	
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取
所感	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取	北極口日南又東取

海軍始 八世人





先念社トク田吉

所感	日二十二月一	日	未	時事
	月二十萬三	日	未	日
	予等参り下りて 返り夏冬ノ介 中こまぢせん大 又又ト下りり多 せん下りて候ノ侍 下り候ノ候 ア ケキチガリ ハ ハ ハ	縁記	氣天 快晴 暖寒	
	印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ 印ハ此ニ有リヤ			大の云々此等並列 的早 十時 先客 二時 太 一 十 一 一 一 一

所感	日一十二月一	日	午	時事
	月二十萬三	日	午	日
	豫記	氣天 晴 暖寒		
	予等参り下りて 返り夏冬ノ介 中こまぢせん大 又又ト下りり多 せん下りて候ノ侍 下り候ノ候 ア ケキチガリ ハ ハ ハ			造 所 印 並 美 う 午 明 初 相



所感	月二十 日	年二十 月六 日	十一月五日		木 戌 日	時 事
			天 氣	豫 記		
今晨早より下田へ入る					天候 晴れ曇り 暖寒	朝礼後、早稲、トモ、花、山、下、田、大、仏、又、下、田、寺、別、所、に、参、拜、し、信、濃、河、沿、い、り、歩、行、す、下、田、に、到、り、お、参、り、す。

所感	月二十 日	年二十 月七 日	十一月十六日		木 戌 日	時 事
			天 氣	豫 記		
山下田村北新表一頁之案					天候 快晴 暖寒	朝礼後、早稲、トモ、花、山、下、田、大、仏、又、下、田、寺、別、所、に、参、拜、し、信、濃、河、沿、い、り、歩、行、す、下、田、に、到、り、お、参、り、す。

山下田村北新表一頁之案







時事

火曜 辰戌

一月三十日

十月二十日

所感

天候

晴

寒暖

豫記

トス、中子一百万年  
 此より進んで  
 一ヶ月、刻れども不  
 在、金子もとある  
 候、其の仲も拂ひ必  
 ナ、其れども、  
 午、一、日、中、アセケリ  
 シ、  
 名、経、傳、の、院、ス

十日、延、保、マ、少、の、部、ハ、大、因、字、等、ノ、所、ハ、  
 様、様、ノ、子、ノ、信、而、此、様、十、分、確、定、ノ、年、終、リ、  
 更、ニ、三、月、ノ、ク、ノ、年、終、リ、  
 二、三、ノ、行、ノ、  
 三、ノ、  
 四、ノ、  
 五、ノ、  
 六、ノ、  
 七、ノ、  
 八、ノ、  
 九、ノ、  
 十、ノ、  
 十一、ノ、  
 十二、ノ、  
 十三、ノ、  
 十四、ノ、  
 十五、ノ、  
 十六、ノ、  
 十七、ノ、  
 十八、ノ、  
 十九、ノ、  
 二十、ノ、  
 二十一、ノ、  
 二十二、ノ、  
 二十三、ノ、  
 二十四、ノ、  
 二十五、ノ、  
 二十六、ノ、  
 二十七、ノ、  
 二十八、ノ、  
 二十九、ノ、  
 三十、ノ、

二月



雪の溜々波濤に似たる二月哉

蒼栢

重要記事

雪不刺刺、破走、  
 三、  
 四、  
 五、  
 六、  
 七、  
 八、  
 九、  
 十、  
 十一、  
 十二、  
 十三、  
 十四、  
 十五、  
 十六、  
 十七、  
 十八、  
 十九、  
 二十、  
 二十一、  
 二十二、  
 二十三、  
 二十四、  
 二十五、  
 二十六、  
 二十七、  
 二十八、  
 二十九、  
 三十、

初午

所感	月二十萬 日四十一	日	二	月	二	臘木 午庚	時 事
	<p>氣天 晴 暖寒</p> <p>豫記</p> <p>去日9日の中におつた</p>						<p>この日は、去日9日の中におつた。午前、山に登り、午後、川を流る。風は、北から吹く。天気は、晴。暖寒。</p>
<p>この日は、去日9日の中におつた。午前、山に登り、午後、川を流る。風は、北から吹く。天気は、晴。暖寒。</p>							

日中 六時四十二分 日没 五時七分

所感

所感	月二十萬 日三十一	日	一	月	二	臘木 巳己	時 事
	<p>氣天 晴 暖寒</p> <p>豫記</p> <p>去日9日の中におつた</p>						<p>この日は、去日9日の中におつた。午前、山に登り、午後、川を流る。風は、北から吹く。天気は、晴。暖寒。</p>
<p>この日は、去日9日の中におつた。午前、山に登り、午後、川を流る。風は、北から吹く。天気は、晴。暖寒。</p>							

時事

臘金 未辛

二月十三日

舊曆十二月二十五日

所感

天氣 晴

豫記

七  
 世の地味取替止すの如く冷出終白居し  
 皇國の心所今到國也未去年四月入し  
 又去去年四月よりイイヤヤヤコリ一平世  
 アト百回迄も世々もイリヤヤヤヤヤヤ  
 ヤヤヤ、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 又、若くは此一重強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 又、若くは此一重強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 又、若くは此一重強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此

時事

臘土 申壬

二月十四日

舊曆十二月二十六日

所感

天氣 晴  
暖寒 記

世の地味取替止すの如く冷出終白居し  
 皇國の心所今到國也未去年四月入し  
 又去去年四月よりイイヤヤヤコリ一平世  
 アト百回迄も世々もイリヤヤヤヤヤヤ  
 ヤヤヤ、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 又、若くは此一重強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 又、若くは此一重強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此  
 又、若くは此一重強之、若くは此一重強之、若くは此  
 今よりコヤカヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤヤ  
 下野ノ強之、若くは此一重強之、若くは此  
 底より強之、若くは此一重強之、若くは此

節分 二月 最近 ○ 滿月 後四時五十分

時事

日 陰

二月五日

萬曆二十七年七月

所感

天氣 晴夜雨 暖寒

豫記

夕の青りあり。
しらべのりり
明るのりり
と自力更生
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり

この春のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に
たつた雪のふかき雪の下に

時事

月 陰

二月六日

萬曆二十八年八月

所感

天氣 晴 暖寒

豫記

あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり

七時迄は雪が降り
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり

あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり
あゝのりり





時事

晴 暖寒

曜王 巳 9P

二月十一日

舊曆十二月十三日

所感

鎌 記  
昨夜より今朝  
相模の山、先づは雪  
日、あえく雪の  
ふりの中より物々  
三日月の夕  
夕の初めは雪、うさし  
ゆいふの甲冑交々  
ゆいふの甲冑交々

六時半迄底は氷が  
九割口民衆脱ぎ出し、合せ給は、節下と一  
代、代皇居遷移の行、つづうの仲、智  
十代、皇居遷移の行、つづうの仲、智  
来りて、つづうの仲、智  
下、あえく雪の  
雪のふりの中より物々  
三日月の夕  
夕の初めは雪、うさし  
ゆいふの甲冑交々  
ゆいふの甲冑交々

時事

晴 暖寒

曜日 庚 辰

二月十二日

舊曆十二月十四日

所感

鎌 記  
昨夜より今朝  
相模の山、先づは雪  
日、あえく雪の  
ふりの中より物々  
三日月の夕  
夕の初めは雪、うさし  
ゆいふの甲冑交々  
ゆいふの甲冑交々

鎌 記  
昨夜より今朝  
相模の山、先づは雪  
日、あえく雪の  
ふりの中より物々  
三日月の夕  
夕の初めは雪、うさし  
ゆいふの甲冑交々  
ゆいふの甲冑交々

所感  
昨夜より今朝  
相模の山、先づは雪  
日、あえく雪の  
ふりの中より物々  
三日月の夕  
夕の初めは雪、うさし  
ゆいふの甲冑交々  
ゆいふの甲冑交々



時事

二月三十日

火曜

二月三十日

所感

晴天

豫記

昨日の午後、雨。明日は晴れ。...

昨日の午後、雨。明日は晴れ。...

昨日の午後、雨。明日は晴れ。...

時事

二月三十日

火曜

二月三十日

所感

晴天

豫記

昨日の午後、雨。明日は晴れ。...

昨日の午後、雨。明日は晴れ。...

昨日の午後、雨。明日は晴れ。...



時事

氣天

晴  
暖寒

臘金  
酉乙

二月十七日

舊曆  
二月十九日

所感

豫記  
吾等こよそ一  
所々呼々不此後  
是う呼々  
病者走々  
一抄録、ウツリ信  
ら羊録々々  
こたつ下一決  
日分の晩  
夕夕夕  
夕夕夕夕夕夕

吾等こよそ一  
所々呼々不此後  
是う呼々  
病者走々  
一抄録、ウツリ信  
ら羊録々々  
こたつ下一決  
日分の晩  
夕夕夕  
夕夕夕夕夕夕

時事

氣天

晴  
暖寒

臘土  
戌丙

二月十八日

舊曆  
二月二十日

所感

豫記  
吾等こよそ一  
所々呼々不此後  
是う呼々  
病者走々  
一抄録、ウツリ信  
ら羊録々々  
こたつ下一決  
日分の晩  
夕夕夕  
夕夕夕夕夕夕

吾等こよそ一  
所々呼々不此後  
是う呼々  
病者走々  
一抄録、ウツリ信  
ら羊録々々  
こたつ下一決  
日分の晩  
夕夕夕  
夕夕夕夕夕夕

陰曆元日 雨水 後十時十分 ●新月 後五時二十八分

所感	月正 舊元	日九十月二	曜日 亥丁	時事
	氣天	豫記	氣天 晴	暖寒
<p>夕坂の町に於ては、雨の降るに依りて、田圃の耕作は、一層遅延す。此の間に、町中の各戸は、雨具の準備を怠らざるべし。又、雨の降るに依りて、道路は、泥濘となり、歩行者の注意を要す。又、雨の降るに依りて、火災の危険が増す。此の間に、町中の各戸は、火災の予防を怠らざるべし。又、雨の降るに依りて、疫病の発生を要す。此の間に、町中の各戸は、疫病の予防を怠らざるべし。</p>				

所感	月正 舊三	日十二月二	曜月 子戌	時事
	氣天	豫記	氣天 雨	暖寒
<p>夕坂の町に於ては、雨の降るに依りて、田圃の耕作は、一層遅延す。此の間に、町中の各戸は、雨具の準備を怠らざるべし。又、雨の降るに依りて、道路は、泥濘となり、歩行者の注意を要す。又、雨の降るに依りて、火災の危険が増す。此の間に、町中の各戸は、火災の予防を怠らざるべし。又、雨の降るに依りて、疫病の発生を要す。此の間に、町中の各戸は、疫病の予防を怠らざるべし。</p>				



見公及子祐

所感	月日	正 舊五	日三十二月二	臘木	辰 辛	時事
	氣天 暑雨 豫記 一、以今午の... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...					氣天 暑雨 暖寒 一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...

式ノ所ノ知事ノ可トノ者ニシテ此ノ物事及ヒ其考ヘリ指テ其ノ事ナリ

所感	月日	正 舊六	日四十二月二	臘金	辰 壬	時事
	氣天 晴 豫記 一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...					氣天 晴 暖寒 一、... 二、... 三、... 四、... 五、... 六、... 七、... 八、... 九、... 十、...



時事

月 乙未

日七十二月二

正 舊九

所感

氣天 晴 暖寒

豫記

手紙ト始末之書 送人  
中込 午の申 入 修 こと  
来 之 何 處 へ 之 こと 也  
い くら せ せ う 一 月 間 由  
明 下 水 一 月 間 由  
計 事 一 月 間 由 送  
一 月 間 由 送 之 故  
命 一 不

送 別 書 此 十 日 中 一 月 間 由 送 之 故 命 一 不

い くら せ せ う 一 月 間 由  
明 下 水 一 月 間 由  
計 事 一 月 間 由 送  
一 月 間 由 送 之 故  
命 一 不

十五日の朝の雪が外に大雪の件 地味な雪が降る 一日 雪が降る 雪が降る

頃 文 金 四 年 回 吉

時事

火 丙 申

日八十二月二

正 舊十

所感

氣天 晴 暖寒

手紙ト始末之書 送人  
中込 午の申 入 修 こと  
来 之 何 處 へ 之 こと 也  
い くら せ せ う 一 月 間 由  
明 下 水 一 月 間 由  
計 事 一 月 間 由 送  
一 月 間 由 送 之 故  
命 一 不

い くら せ せ う 一 月 間 由  
明 下 水 一 月 間 由  
計 事 一 月 間 由 送  
一 月 間 由 送 之 故  
命 一 不

切 け し 一 月 間 由 送 之 故 命 一 不



行進大本田肥) 経. 引取採 4 田志

三月三日

三月



境内に芽吹かぬものは鳥居かな  
志堂

重要記事

時事

木  
酉

三

月

一

日

正  
日

所感

日出 六時十三分

日没 五時三十五分

Handwritten notes on the left margin, including "6時十三分" and "5時三十五分".

天候  
晴  
暖寒

録記

Handwritten diary entries in the top section of the left page, including "天候 晴 暖寒" and "録記".

Main handwritten diary entries in the bottom section of the left page, starting with "予の日記は..."

380頁

時事

木 成

三月二日

萬曆三十三年正月

所感

天氣

雨夜晴

暖寒

豫記

立可改了... 雨夜晴... 正午...

時事

金 己

三月三日

萬曆三十三年正月

所感

天氣

晴

暖寒

豫記

始云... 入今... 其... 正午...







陸軍記念日

今日の日記の程が少したかしく

己名ト是日

舊三 正十 日 十月 三日

時事

金丙 臘午

氣天 晴 暖寒 豫記

昨日の日記の程が少したかしく、今日も日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、

昨日の日記の程が少したかしく、今日も日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、

74 日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、

昨日の日記の程が少したかしく、今日も日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、

舊三 正十 日 十月 三日

時事

未丁 曜

氣天 雨 豫記

昨日の日記の程が少したかしく、今日も日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、

昨日の日記の程が少したかしく、今日も日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、

昨日の日記の程が少したかしく、今日も日記の程が少したかしく、明日も日記の程が少したかしく、後日にも日記の程が少したかしく、



卯年二月廿二日申月二十日... 卯年二月廿二日申月二十日...

日一陽庚金合持己卯己酉

所感	日正舊 月日十二	日四十月三	火 庚	時事					
	<table border="1"> <tr> <td>氣天</td> <td>晴</td> <td>暖寒</td> </tr> <tr> <td>豫</td> <td>記</td> <td></td> </tr> </table>			氣天	晴	暖寒	豫	記	
氣天	晴	暖寒							
豫	記								
<p>六河正氣... 卯年二月廿二日申月二十日... 卯年二月廿二日申月二十日...</p>									

78

己酉己卯

所感	日正舊 月日五十二	日五十月三	水 辛	時事					
	<table border="1"> <tr> <td>氣天</td> <td>晴</td> <td>暖寒</td> </tr> <tr> <td>豫</td> <td>記</td> <td></td> </tr> </table>			氣天	晴	暖寒	豫	記	
氣天	晴	暖寒							
豫	記								
<p>六河正氣... 卯年二月廿二日申月二十日... 卯年二月廿二日申月二十日...</p>									

卯年二月廿二日申月二十日... 卯年二月廿二日申月二十日...

79





旬 迄 始 日

所感	舊曆 正月 九日 十二	日 三 月 十 九	日 乙 卯	時 事
	天氣 晴 豫記 暖寒			
此日... (Main text of the diary entry)				

Vertical handwritten notes on the left margin of page 83.

所感	舊曆 正月 八日 十二	日 三 月 十 八	日 甲 辰	時 事
	天氣 晴 豫記 暖寒			
此日... (Main text of the diary entry)				

Vertical handwritten notes on the right margin of page 82.

Vertical handwritten notes on the left margin of page 82.



△ 全名、渡理人、佐令、秋野定情

所 感	月日 二 三 月	日三十二月三			天 氣 晴 風	時 事
		日三十二月三		曜木 未巳		
				豫		
				記		
<p>此日の多、桂木の種工りの平に命云</p> <p>千重の中命、午水上、是命の孫に命云</p> <p>百孫の命、是命の孫に命云</p> <p>此の命、知命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p>						

所 感	月日 二 三 月	日二十二月三			天 氣 曇 雨	時 事
		日二十二月三		曜木 午戊		
				豫		
				記		
<p>此日の多、桂木の種工りの平に命云</p> <p>千重の中命、午水上、是命の孫に命云</p> <p>百孫の命、是命の孫に命云</p> <p>此の命、知命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p> <p>是命の命、是命の孫に命云</p>						



時事

日 戌 壬

三月二十一日

二月廿六日

所感

天気

晴

寒

記

此の風は

此の風は... 中... 人... 行...

時事

日 癸 亥

三月二十七日

二月廿七日

所感

天気

晴

寒

記

此の風は

此の風は... 中... 人... 行...



大ま心外陽

所感	舊十 二月 日	三 月 十 一 日	金 曜 日	時 事
	豫記 天候 暖寒			天候 暖寒
此列の如くし... (Main handwritten text on page 95)				

所感	舊十 二月 日	三 月 十 一 日	木 曜 日	時 事
	豫記 天候 暖寒			天候 暖寒
六日... (Main handwritten text on page 94)				



四月



星ひとつくがもてる 朧かな  
南華

重要記事

華新ノ附了  
物我作業ノ頃の疏々ヲ行へ  
ハコトノ一坂堂ノ疏々

時事

土 曜 辰 戊

天 氣

晴

寒 暖

豫

記

四 月 一 日

舊 曆 三 月 二 日

所 感

宿の事、修改せし  
之前、修改を所々  
文句、是れ、切  
之、用、人、と、地、者、か、し、と、之、刻、に、吾、等、は、  
之、日、に、修、改、か、ら、な、す、  
之、日、に、吾、等、は、吾、等、は、  
ハコトノ一坂堂ノ  
ハコトノ一坂堂ノ  
ハコトノ一坂堂ノ  
ハコトノ一坂堂ノ  
ハコトノ一坂堂ノ

萬 愚 節 日出 五時三十分 日没 六時二分







求見坂古

釋尊降誕會

時事

土曜  
乙亥

天雨晴  
晴

暖寒

陳記

日 八 月 四

日 廿九 廿十

所感

三日月は庚辰の年なり  
いま計其の強き昔の  
うき地すもふ覚  
向うも永く了る所  
そ存せりるや若  
念在中にせりる  
総て一神なり人  
是神元たる神

几にやれし降る夜夕正年正しく少しは晴しん  
立則る此介も一徳多分強り一準備し人  
光りり人十口こそ亮神なり口遊十二の時下は  
草木は宿るすも昔より今より少し不足  
二五台亮三階の常居者比の十層有地より降ん  
其台に字中聖徳高僧を大かきりて  
學生も又大く聖徳の神也八も如き  
一由世の中今甲の字の字に善美あり常也  
こう是れ此年中用か協のとり戸山に常也  
信因、玉木集  
此の可きまらしにしをんこは長命神初見席

五ノ一ニ定ニある流ノ一花流ヲ見ルヲ一りり人

時事

日 丙 子

日 九 月 四

日 二十 廿三

所感

復活祭

天晴  
晴

暖寒

陳記

此の元より七智連なるは神に述りし  
八の二の神の神なりしは十の神なりしは神なり  
凡そ先ト神元入恒世の金銭一のし人  
是年教習する人  
辰先又神の神波ある一造り合相余物先  
自ら比又神トヤ信よりんし人二ヤヤカ  
信よりんし人ハハハハハハハハハハハハハハハハ



## 水鏡文及

(下弦前二時十一分)

所感	曆	日	月	年	天候	時事
	曆	二	十	四	木 巳	
予、欲此志能大相用カ	豫				天 晴	予、欲此志能大相用カ
易に收束シ得速く入フ	記				寒	予、欲此志能大相用カ
此、何れ指不忠急カス						予、欲此志能大相用カ
往向、何れ指不忠急カス						予、欲此志能大相用カ
、何れ指不忠急カス						予、欲此志能大相用カ
、何れ指不忠急カス						予、欲此志能大相用カ
、何れ指不忠急カス						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ

所感	曆	日	月	年	天候	時事
	曆	二	十	四	木 辰	
予、欲此志能大相用カ	豫				天 雨	予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ	記				寒	予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ
予、欲此志能大相用カ						予、欲此志能大相用カ







日出 五時九分 日没 六時十四分

所感	日 癸未	日 六 十 月 四				日 癸未
	氣天					氣天
	豫					豫
	記				記	

終に夜更に下りて物一行の宿にハイヤウ  
 イ。 休其命、師渡石をナド宿の目コウ  
 茶の文を果てて直宿にハヤカニ告知セ  
 行ハル

昨日、今日、明日の行方  
 113

所感	月 二 舊 二 日 八 十 二	日 七 十 月 四				月 二 舊 二 日 八 十 二
	氣天					氣天
	豫					豫
	記				記	

昨日の行方、今日の行方、明日の行方、  
 113

解任社名 公道後

所感	日八十月四		臘火乙酉		時事
	月二十九	日二	氣天	暖寒	
予の如く同遊スルノニキル	予の如く同遊スルノニキル		豫記	氣天	予の如く同遊スルノニキル
			暖寒	氣天	
			予の如く同遊スルノニキル	予の如く同遊スルノニキル	予の如く同遊スルノニキル

予の如く同遊スルノニキル

所感	日九十月四		臘水丙戌		時事
	月三十	日三	氣天	暖寒	
予の如く同遊スルノニキル	予の如く同遊スルノニキル		豫記	氣天	予の如く同遊スルノニキル
			暖寒	氣天	
			予の如く同遊スルノニキル	予の如く同遊スルノニキル	予の如く同遊スルノニキル

予の如く同遊スルノニキル

●新月 前一時三十五分

時事

木 丁

氣天

豫

暖寒

記

日 十 二 月 四

三 甚 朔  
月 日

所 感

修の分地 南に下し外に下すに可成り  
 其の下の地は今迄に下すに可成り  
 今迄の地は今迄に下すに可成り  
 丁の空は今迄に下すに可成り  
 是の地は今迄に下すに可成り  
 此の地は今迄に下すに可成り  
 土地は今迄に下すに可成り  
 夜半に下すに可成り

時事

金 戊

氣天

雨

暖寒

豫 記

日 一 十 二 月 四

三 甚 朔  
月 日

所 感

入に七治を見ん又誰か  
 かまらばらにえ地族  
 各地の地安よりつこ  
 山に下りてゆくゆふ  
 一ナリヤウツコリ  
 恒名ノ御田ヨシセ治  
 夕夕ヨシヤ書類  
 竹ノ下リリリリ

此の地は今迄に下すに可成り  
 是の地は今迄に下すに可成り  
 吾年根立園ノ下年一  
 吾年今迄に下すに可成り  
 一ニ足成りて此カ  
 年方南下に下すに可成り  
 石井に下すに可成り  
 園に下すに可成り  
 此の地は今迄に下すに可成り  
 此の地は今迄に下すに可成り  
 此の地は今迄に下すに可成り  
 此の地は今迄に下すに可成り

録附 前八時五十五分

川也今午  
 夕夕ヨシヤ書類  
 竹ノ下リリリリ

此の地は今迄に下すに可成り

時事

氣天 暑晴雨 暖寒

豫記

入帳

日二十二月四

舊三 月日

所感

日記正文内容

右巻竹ノ全帳放リ集ヌ一快牛肉合リ侮ス

時事

氣天 暑雨晴 暖寒

豫記

日三十二月四

舊四 月日

所感

日記正文内容

孔子祭... (vertical text on the left margin)

2024年 二月二十五日

所感	二月二十五日			曜	火	時事
	日	三	廿	辰	壬	
				氣天		晴
				豫		
	<p>予の吃差不丹、果して月、始々々々、了、交際費ト云々、今、吾等、即今、神印、が、タレ、を、良、ヤ、イ、が、存、り、ま、カレ、お、ん、故、や、の、が、セ、故、ヲ、コ、ウ、シ、メ、ト、一、区、電、レ、ン、ダ、ア、</p> <p>東、主、ア、何、ニ、ヤ、ク、良、ん、ノ、カ、ド、ウ、セ、回、多、人、ガ、</p> <p>三、局、一、物、ク、休、シ、ニ、時、十、分、所、以、一、度、高、少、松、本、地、一、の、</p> <p>案、内、こ、も、四、年、ク、如、オ、シ、不、本、格、格、考、也、午、子、騎、人、</p> <p>シ、ク、進、ク、ナル、ク、一、カ、イ、護、兵、士、一、入、地、也、公、事、終、呈、</p> <p>ノ、行、ニ、一、度、高、ク、一、渡、津、ノ、事、ク、一、交、即、云、云、</p> <p>一、心、地、ヤ、飛、ノ、跡、ト、其、の、年、幾、一、ト、一、好、差、ハ、ク、ク、</p> <p>終、ク、階、ヲ、サ、シ、レ、ル、ク、タ、シ、不、本、考、也、と、人、之、ク、</p> <p>故、今、ク、人、夜、半、ノ、床、ニ、の、ん</p>					

予の吃差不丹、果して月、始々々々、了、交際費ト云々、今、吾等、即今、神印、が、タレ、を、良、ヤ、イ、が、存、り、ま

△

所感	二月二十四日			曜	月	時事
	日	三	廿	卯	辛	
				氣天		晴
				豫		
	<p>予の吃差不丹、果して月、始々々々、了、交際費ト云々、今、吾等、即今、神印、が、タレ、を、良、ヤ、イ、が、存、り、ま、カレ、お、ん、故、や、の、が、セ、故、ヲ、コ、ウ、シ、メ、ト、一、区、電、レ、ン、ダ、ア、</p> <p>東、主、ア、何、ニ、ヤ、ク、良、ん、ノ、カ、ド、ウ、セ、回、多、人、ガ、</p> <p>三、局、一、物、ク、休、シ、ニ、時、十、分、所、以、一、度、高、少、松、本、地、一、の、</p> <p>案、内、こ、も、四、年、ク、如、オ、シ、不、本、格、格、考、也、午、子、騎、人、</p> <p>シ、ク、進、ク、ナル、ク、一、カ、イ、護、兵、士、一、入、地、也、公、事、終、呈、</p> <p>ノ、行、ニ、一、度、高、ク、一、渡、津、ノ、事、ク、一、交、即、云、云、</p> <p>一、心、地、ヤ、飛、ノ、跡、ト、其、の、年、幾、一、ト、一、好、差、ハ、ク、ク、</p> <p>終、ク、階、ヲ、サ、シ、レ、ル、ク、タ、シ、不、本、考、也、と、人、之、ク、</p> <p>故、今、ク、人、夜、半、ノ、床、ニ、の、ん</p>					

時事

水 巳 交

四月二十六日

三月三日

所感

天気 曇り雨 暖寒

豫記

深長に後指と若木  
サレシ湯釜物ノ下流  
ケヲ多ノリ  
此日にて合じ島初ノ  
ノ指流同ノ今自カウ  
未ナリて多スリ  
ソノメ、大美目、  
同ノ合じ今更ニ、  
是内題ノ可抄入

此物全之印人先定、  
命之両字トトモ中  
（常谷大領出介）  
カコイリ、  
中ノ山ノ下流、  
ノ指流同ノ今自カウ  
未ナリて多スリ  
ソノメ、大美目、  
同ノ合じ今更ニ、  
是内題ノ可抄入

時事

木 甲 午

四月二十七日

三月八日

所感

天気 曇り 暖寒

豫記

此物全之印人先定、  
命之両字トトモ中  
（常谷大領出介）  
カコイリ、  
中ノ山ノ下流、  
ノ指流同ノ今自カウ  
未ナリて多スリ  
ソノメ、大美目、  
同ノ合じ今更ニ、  
是内題ノ可抄入

ト上弦 前三時二十五分

十二時

九



時事

天氣

晴

暖寒

豫

記

曜日  
一十

四月三十日

舊曆三月一日

所感

九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日

九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日  
九月五日

五月



山にわく雲の白さや夏近し

山魚

重要記事

五月五日 山魚  
五月五日 山魚  
五月五日 山魚  
五月五日 山魚  
五月五日 山魚





時事

木庚 子

氣天

晴 豫記

暖寒

五月三日

舊十 三四 月日

所感

十學かゝり申す事  
由りて  
衣等々  
タシカニトハカ

のりて... 申す事... 由りて... 衣等々... タシカニトハカ... 申す事... 由りて... 衣等々... タシカニトハカ... 申す事... 由りて... 衣等々... タシカニトハカ...

時事

木辛 丑

氣天

晴 豫記

暖寒

五月四日

舊十 三五 月日

所感

申す事... 由りて... 衣等々... タシカニトハカ

のりて... 申す事... 由りて... 衣等々... タシカニトハカ... 申す事... 由りて... 衣等々... タシカニトハカ...

○補月 前零時十五分









北の山今何事の事は成丈是

所感 曜日 戊庚 月三舊 日四十二

天 氣 雨  
豫 記

此大雨定州也... 右日ノ道... 左日ノ道... 今取ノ事... 又... 又...

所感 曜日 亥辛 月三舊 日五十二

天 氣 雨  
豫 記

此大雨定州也... 右日ノ道... 左日ノ道... 今取ノ事... 又... 又...





昇天節

日八十月五 曆木 乙 時事

氣天 晴 暖寒 陳記

定州公死... 此... 世... 十... 不... 世...

日七十月五 曆木 甲 時事

氣天 晴 暖寒 豫記

定州公死... 此... 世... 十... 不... 世...



時事

日 戊  
午

五月二十一日

舊三  
四日

所感

氣天

晴

豫

暖寒

記

既經ノ植者、金具所、金具ヲ更テ  
 申業ヲ立トテ、申業、申業ナラシメ  
 外業、外業ノ故、備、一、一、中、中、初、初、二、二、三、三、  
 取、先、上、上、申、申、人、人、  
 吾、他、人、悔、悔、心、心、  
 上、同、上、上、申、申、人、人、

時事

日 己  
未

五月二十二日

舊四  
四日

所感

氣天

晴

暖寒

雜記

多クノ申、多クノ申、  
 比、中、後、也、也、  
 多クノ申、多クノ申、  
 多クノ申、多クノ申、  
 多クノ申、多クノ申、  
 多クノ申、多クノ申、

何レカ心、心、心、心、  
 即、即、即、即、  
 口、口、口、口、  
 此、此、此、此、  
 心、心、心、心、  
 心、心、心、心、  
 心、心、心、心、  
 心、心、心、心、  
 心、心、心、心、  
 心、心、心、心、

小歳 前八時三十七分 世々々々、  
 外、外、外、外、  
 也、也、也、也、  
 也、也、也、也、

時 事

火 曜  
申 庚

日 三 十 二 月 五

舊 五  
四 月 日

所 感

天 氣

晴  
豫  
記

是朝の雨は秋の候にふさわしく、  
二日強長守尾の、今や秋の候にふさわしく、  
春はあけの、今や秋の候にふさわしく、  
二日強、今や秋の候にふさわしく、  
此計画は、今や秋の候にふさわしく、  
世は、今や秋の候にふさわしく、  
晴の、今や秋の候にふさわしく、  
書は、今や秋の候にふさわしく、  
伊の、今や秋の候にふさわしく、  
山形、今や秋の候にふさわしく、

時 事

水 曜  
辛 酉

日 四 十 二 月 五

舊 六  
四 月 日

所 感

天 氣

雨  
豫  
記

是朝の雨は、秋の候にふさわしく、  
二日強長守尾の、今や秋の候にふさわしく、  
春はあけの、今や秋の候にふさわしく、  
二日強、今や秋の候にふさわしく、  
此計画は、今や秋の候にふさわしく、  
世は、今や秋の候にふさわしく、  
晴の、今や秋の候にふさわしく、  
書は、今や秋の候にふさわしく、  
伊の、今や秋の候にふさわしく、  
山形、今や秋の候にふさわしく、



時事

土曜 子申

五月二十七日

舊九 四月

所感

天気 晴

雑記

暖寒

中のレバ、相弦多  
あうそりり、今もう  
音、よくマカせん、  
ア、ア、ア、ア、ア、  
中物、

終るに、神さま、  
内望、  
あうそりり、  
音、よくマカせん、  
ア、ア、ア、ア、ア、  
中物、

時事

日曜 乙丑

五月二十八日

舊十 四月

所感

天気 曇少晴  
暖寒

雑記

昨日、  
帰定、  
川、  
甚、  
ア、  
之、  
カ、  
屋、









時事

辛未

六月三日

舊曆四月十六日

所感

氣天  
暑  
豫  
記  
暖寒

今、終日自定、不稱名、  
人、  
夕、  
此、  
如、

時事

壬申

六月四日

舊曆四月十七日

所感

氣天  
晴  
豫  
記  
暖寒

八、  
信、  
今、  
先、  
由、







入梅 前五時二十二分

所感	舊曆四月十五日	六月十二日	月辰 日庚	時事
	<p>天候 晴 暖寒</p> <p>豫記</p> <p>今日の午、その日、 見、地、野、の、己、の、日、の 云、ハ、ト、ハ、ン、ン、候 如、ハ、九、三、五、四、中 ハ、何、コ、ト、名、東、家、次 着、初、次、三、五、各 午、持、ハ、ク、多、ク、ウ、ウ 云、</p>			
所感	<p>此、日、ハ、ウ、ウ、甲、寅、卯、辰、巳、未、申、酉、戌、亥、ノ、 型、ハ、仲、夜、白、ハ、試、作、リ、タ、リ、セ、リ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、 涼、餅、ヲ、持、持、者、ホ、カ、レ、シ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 温、可、ク、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 此、ハ、移、リ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 カ、内、ノ、主、任、ト、シ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 向、道、ハ、ス、ン、リ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 其、師、ハ、地、ノ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 直、利、斯、合、ノ、仲、決、定、者、生、ニ、ウ、ウ、ウ、 ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、</p>			

所感	舊曆四月十四日	六月十一日	日巳 日己	時事
	<p>天候 雨 暖寒</p> <p>豫記</p> <p>今日の午、その日、 見、地、野、の、己、の、日、の 云、ハ、ト、ハ、ン、ン、候 如、ハ、九、三、五、四、中 ハ、何、コ、ト、名、東、家、次 着、初、次、三、五、各 午、持、ハ、ク、多、ク、ウ、ウ 云、</p>			
所感	<p>此、日、ハ、ウ、ウ、甲、寅、卯、辰、巳、未、申、酉、戌、亥、ノ、 型、ハ、仲、夜、白、ハ、試、作、リ、タ、リ、セ、リ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、 涼、餅、ヲ、持、持、者、ホ、カ、レ、シ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 温、可、ク、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 此、ハ、移、リ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 カ、内、ノ、主、任、ト、シ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 向、道、ハ、ス、ン、リ、テ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 其、師、ハ、地、ノ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、 直、利、斯、合、ノ、仲、決、定、者、生、ニ、ウ、ウ、ウ、 ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、ウ、</p>			

所感	舊曆四月十七日	六十月十四日	木壬 臘午	時事
	<p>氣天 晴 豫記 暖寒</p>			
<p>此の夜は、      雨の音は、      心、      静かに、      眠る。       </p>				

所感	舊曆四月十六日	六十月十三日	火辛 臘巳	時事
	<p>氣天 晴 豫記 暖寒</p>			
<p>此の夜は、      雨の音は、      心、      静かに、      眠る。       </p>				

日出 四時二十四分 日没 六時五十八分

所感	日 六 十 月 六	曆 金 申 申	時 事
	月 四 舊 日 九 十 二	氣天	
	豫 記	暖寒	
<p>一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百</p>			

所感	日 五 十 月 六	曆 木 未 癸	時 事
	月 四 舊 日 八 十 二	氣天	
	豫 記	暖寒	
<p>一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百</p>			





時事

月 天  
日 亥

六 月 十 九 日

五 日  
月 辰

所 感

氣天 所 豫 記

暖寒

是頃以人の師改し  
一 所 取 存 施  
トケシカニナリ 殆 命  
右ノシニナリ 至 傷  
又 至 固 行 道 之 刻  
スニ 不 公 一 由

今中... 予... 之... 所... 定... 十... 時... 定

時 事

火 天  
日 戌

六 月 二 十 日

五 日  
月 酉

所 感

氣天 所 豫 記

暖寒

世に名聞... 予... 之... 所... 定... 十... 時... 定

A、世に... 予... 之... 所... 定... 十... 時... 定

これより... 予... 之... 所... 定... 十... 時... 定



時事

金 辛  
隆 9P

六月二十三日

舊七  
五月

所感

天氣 星夜  
暖寒

豫記

昨日は雨のりりり  
今朝は晴れ  
夕方の雨は  
雨のりりり

今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、  
今朝の雨は、大分冷たいので、昨日の雨より、

時事

壬 壬  
辰 辰

六月二十四日

舊八  
五月

所感

天氣 曇り  
暖寒

豫記

昨日は曇り  
今朝は曇り  
夕方の曇り  
雨のりりり

今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、  
今朝の曇りは、大分冷たいので、昨日の曇りより、

上弦後一時三十五分



時事

火乙 未

六月二十七日

舊十 五一 月日

所感

天氣 暑

豫記

河川の水が濁り、魚も死んでしまった。また、田舎の人も病気で苦しんでいる。...

昨日の夜、大雨が降った。田舎の人も病気で苦しんでいる。...

時事

水丙 申

六月二十八日

舊十 五二 月日

所感

天氣 暑

豫記

今日、雨が降った。田舎の人も病気で苦しんでいる。...

今日、雨が降った。田舎の人も病気で苦しんでいる。...

時事

木丁  
曜酉

六月二十日

三十  
五三  
月日

所感

天气

雨

寒暖

記

終の海に 3つぐれい終の海に 全往るし  
 夕よこく  
 夕方下へ くる心のゆくゆく 光十治金に 終る

時事

金戌  
曜戌

六月十三日

十四  
五四  
月日

所感

天气

豫

寒暖

記

定刻出の向改言冬に初向の夜定終る 高田部新  
 とう分り何物も 1件加設要るゆ 一今より何れ  
 一、等もの 物途 物施ゆ 一、一 又血換理並 1倍  
 果立こかろ 不令知、今より早よ 果の 候、  
 也果 改、こたろ 為、一、一 之 期 候、 甚、こ、ろ、  
 住 物、こ、う、世、一、 所、之、一、ト、少、地、道、人、  
 待、一、長、つ、信、高、候、一、甚、し、一、務、入、る、一、  
 也、一、ト、相、話、一、一、一、一、一、一、一、一、  
 一、ト、列、一、一、何、か、事、ト、何、一、一、一、一、  
 昨ん住物 有 所 辞、こ、たろ、一、一、一、  
 終、一、一、

△

七月



扉を開けて吸はる、おもひ冷蔵庫  
蘆雪

重要記事

Blank lined area for important news or journal entries.

時事

天気 曇り  
寒

籬記

おくり、おん、おん、  
おん、おん、おん、  
おん、おん、おん、  
おん、おん、おん、  
おん、おん、おん、

日 一 月 七  
日 五 十  
日 五

所感

今日も暑い日、  
おん、おん、おん、  
おん、おん、おん、  
おん、おん、おん、  
おん、おん、おん、

日出 四時二十八分  
日没 七時一分







所感	曆金 巳乙	時事	天氣	豫	記
	舊曆 五月十三日	七 月 七 日	晴	暖	寒
<p>今日の日は、朝から曇り、午後には雨が降る。気温は比較的暖かいが、夜になると涼しくなる。体調は良好で、仕事も順調に進んでいる。友人と久しぶりに会って話をした。懐かしさを感じた。明日はもう少し涼しくなるかもしれない。体調を崩さないように注意しよう。</p>					

所感	曆木 辰甲	時事	天氣	豫	記
	舊曆 五月十日	七 月 六 日	晴	暖	寒
<p>今日の日は、朝から曇り、午後には雨が降る。気温は比較的暖かいが、夜になると涼しくなる。体調は良好で、仕事も順調に進んでいる。友人と久しぶりに会って話をした。懐かしさを感じた。明日はもう少し涼しくなるかもしれない。体調を崩さないように注意しよう。</p>					

小暑 前十時十九分

時事

土丙 曜

七月八日

舊五月二十三日

所感

晴

豫

暖寒

記

昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、

昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、

七月九日

時事

日丁 曜

七月九日

舊五月二十三日

所感

晴

豫

暖寒

記

昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、

昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、  
昨日、早朝、雨、午後、晴、夕、雨、夜、雨、

寺田ノ石賦意立候事

九月七日

時事  
（下弦 前四時四十九分）

月 戊  
申

日 十 月 七

舊曆 五月 十四日

所感

氣天  
暑

豫記

Blank space for weather and forecast notes.

是日之雨多... 予... 中... 人... 又...

時事

火 巳  
離 酉

日 一 十 月 七

舊曆 五月 十五日

所感

氣天  
暑  
豫記

Blank space for weather and forecast notes.

是日之雨多... 予... 中... 人... 又...

Handwritten notes in the left margin of page 201.

Handwritten notes at the bottom of page 201.



八世人

所感	曜金 子壬	日 四 十 月 七				時事
		日 五 十 月 七				
コトウシ	氣天 時 暖寒	謙 記	此、岩山ノ折込附近 向、北、南、東、西、各、 向、北、南、東、西、各、 向、北、南、東、西、各、 向、北、南、東、西、各、	此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、		<p>此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、</p>
			此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、		<p>此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、</p>	
			此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、			

所感	曜金 子壬	日 五 十 月 七				時事
		日 五 十 月 七				
謙 記	氣天 時 暖寒	此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、				<p>此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、</p>
		此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、				
		此、岩山ノ折込附近、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、向、北、南、東、西、各、				

孟蘭盆會  
平景親なる年一と







時事

木 曜

戊 午

七月二十一日

舊 四 月 六 日

所感

晴 寒

豫 記

取寄の書、  
敬寄の書、  
ついでに白紙、  
夕方、  
電、  
信、  
又、  
十、  
の、  
地、

去年の冬、  
土、  
柳、  
海、  
現、  
定、  
信、  
の、  
不、

時事

金 曜

己 未

七月二十一日

舊 五 月 六 日

所感

晴 寒

豫 記

取寄の書、  
敬寄の書、  
ついでに白紙、  
夕方、  
電、  
信、  
又、  
十、  
の、  
地、

去年の冬、  
土、  
柳、  
海、  
現、  
定、  
信、  
の、  
不、

上用 前巻時十三分 十時... 十一時... 十二時... 十三時... 十四時... 十五時... 十六時... 十七時... 十八時... 十九時... 二十時... 二十一分... 二十二分... 二十三分... 二十四分... 二十五分... 二十六分... 二十七分... 二十八分... 二十九分... 三十分... 三十一分... 三十二分... 三十三分... 三十四分... 三十五分... 三十六分... 三十七分... 三十八分... 三十九分... 四十分... 四十一分... 四十二分... 四十三分... 四十四分... 四十五分... 四十六分... 四十七分... 四十八分... 四十九分... 五十分... 五十一分... 五十二分... 五十三分... 五十四分... 五十五分... 五十六分... 五十七分... 五十八分... 五十九分... 六十分... 六十一分... 六十二分... 六十三分... 六十四分... 六十五分... 六十六分... 六十七分... 六十八分... 六十九分... 七十分... 七十一分... 七十二分... 七十三分... 七十四分... 七十五分... 七十六分... 七十七分... 七十八分... 七十九分... 八十分... 八十一分... 八十二分... 八十三分... 八十四分... 八十五分... 八十六分... 八十七分... 八十八分... 八十九分... 九十分... 九十一分... 九十二分... 九十三分... 九十四分... 九十五分... 九十六分... 九十七分... 九十八分... 九十九分... 一百分...

時事

土庚 曜申

日七十二月二十

舊六 月日

所感

氣天

晴

暖寒

豫記

六時時同者昔之  
いひくは保一海地  
小田の海帰ん物  
中野有年下り  
入し下りつ、夕  
中野有年下り  
迄記こ存る

六時時同者昔之  
いひくは保一海地  
小田の海帰ん物  
中野有年下り  
入し下りつ、夕  
中野有年下り  
迄記こ存る

時事

日辛 曜酉

日七十二月三十

舊七 月日

所感

氣天

晴

暖寒

豫記

六時時同者昔之  
いひくは保一海地  
小田の海帰ん物  
中野有年下り  
入し下りつ、夕  
中野有年下り  
迄記こ存る

六時時同者昔之  
いひくは保一海地  
小田の海帰ん物  
中野有年下り  
入し下りつ、夕  
中野有年下り  
迄記こ存る

上弦 後八時三十四分

所感	月日 六 舊九	日五十二月七	曜火 亥 癸	時事
				氣天 晴
				豫記
<p>一、... (vertical text) ...</p> <p>二、... (vertical text) ...</p> <p>三、... (vertical text) ...</p> <p>四、... (vertical text) ...</p> <p>五、... (vertical text) ...</p> <p>六、... (vertical text) ...</p> <p>七、... (vertical text) ...</p> <p>八、... (vertical text) ...</p> <p>九、... (vertical text) ...</p> <p>十、... (vertical text) ...</p>				

所感	月日 六 舊八	日四十二月七	曜月 戌 壬	時事
				氣天 晴
				豫記
<p>一、... (vertical text) ...</p> <p>二、... (vertical text) ...</p> <p>三、... (vertical text) ...</p> <p>四、... (vertical text) ...</p> <p>五、... (vertical text) ...</p> <p>六、... (vertical text) ...</p> <p>七、... (vertical text) ...</p> <p>八、... (vertical text) ...</p> <p>九、... (vertical text) ...</p> <p>十、... (vertical text) ...</p>				

木 丑 日七十二月七

時事

豫記

Handwritten notes in the top section of the page.

土用丑の日 孔の振取一登りスルルイ百ノ先物一登り建ス

Main body of handwritten text on page 217, discussing various topics.

水 甲 日六十二月七

時事

豫記

Handwritten notes in the top section of the page.

Main body of handwritten text on page 216, continuing the discussion.

Vertical handwritten notes on the right margin of page 216.



所感	舊十月六日	七月三十一日	日	月	辰	巳	時	事
							氣天	晴
								暖寒
<p>由水たたり              今、竹村のせきを              かく気があつた              ところ、              仁、              大、</p>								
<p>此等各處の、              由、              二、              三、              四、              五、</p>								

○満月 後三時三十七分  
 月の光と花と雲

所感	舊十月六日	七月三十一日	日	月	辰	巳	時	事
							氣天	晴
								暖寒
<p>由水たたり              今、竹村のせきを              かく気があつた              ところ、              仁、              大、</p>								
<p>此等各處の、              由、              二、              三、              四、              五、</p>								

予人日 月 日

八月



からくと笑へる海や土用浪  
横史

重要記事

Vertical columns of handwritten Japanese text in cursive style, filling the lower half of the page.

時事

火 庚  
臘 午

八 月 一 日

十月十六日

所感

氣天  
晴  
暖寒  
豫記

Vertical columns of handwritten Japanese text in the upper section of the left page.

Vertical columns of handwritten Japanese text in the lower section of the left page.

日出 四時四十八分  
日没 六時四十六分



所感	月日	六七	舊十	日	三	月	八	臘木	申壬	時事
	未辛	豫	氣天					雨	暖寒	
<p>此年... 雨... 豫... 記</p>										

所感	月日	六八	舊十	日	三	月	八	臘木	申壬	時事
	未辛	豫	氣天					雨	暖寒	
<p>此年... 雨... 豫... 記</p>										

時事	臘金 酉癸	豫記	氣天 晴雨	暖寒	八	四	日	舊十 六九 月日	所感
	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>								
<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>

時事	臘金 戌甲	豫記	氣天 晴雨	暖寒	八	月	五	日	舊二 六十 月日	所感
	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>									
<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	<p>此の金は、 一、 二、 三、 四、 五、 六、 七、 八、 九、 十、</p>	

此の金は、  
一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、



所感	月六廿 日十三			日八 月八			曆火 丑丁		時事
							氣天		
							豫	晴	
							記		

今ノ念、... 昔々ノ一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不  
 ... 一州ノ地ニハ、... 一人不

立秋 後八時四分 (下弦 後六時十八分)

所感	月六廿 日十三			日九 月八			曆水 寅戌		時事
							氣天		
							豫	晴	
							記		

今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...  
 ... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、... 今朝、... 昨夜、...







電氣七月十日 柏木一各名

時 事	
木 丙 臘 戌	日 七 十 月 八
氣天	晴
豫 記	暖寒
所 感	<p>柏木一各名、今此の日、... (vertical text)</p>

己巳年八月

時 事	
木 乙 臘 酉	日 六 十 月 八
氣天	晴
豫 記	暖寒
所 感	<p>柏木一各名、今日、... (vertical text)</p>



所感

舊四  
月七日

八 月 十 八 日

金  
下

時事

天晴  
午後  
暖寒

豫記

定例と云ふ事は... (vertical handwritten text)

所感

舊五  
月七日

八 月 十 九 日

曜  
戊子

時事

天量  
雨

豫記

二考を互に... (vertical handwritten text)

所感	月日	七 舊六	日十二月八	曜日	丑 己	時事
	氣天	豫	記	暖寒	雨	
<p>一書より吾冬より下の人かお出れけん子りてつて      信今後より下りて向うつてす事昔のや一より      上老ノいゝまの事とておれりて      今午二時也なり未午收得之疎長く      雨の如し</p>						

所感	月日	七 舊七	日十二月八	曜月	寅 庚	時事
	氣天	豫	記	暖寒	曇	
<p>小地下りて色をとりて      多しなりて件物      今午二時也なり未午收得之疎長く      雨の如し</p>						

今午二時也なり未午收得之疎長く雨の如し

所感	日二十二月八	臘火 辛 9P	時事
	臘辰 壬	臘辛 9P	氣天 晴 暖寒
所感	日三十二月八	臘木 壬 辰	時事
	臘辰 壬	臘辛 9P	氣天 晴 暖寒

上弦 前六時二十一分

情子の返り状  
 昨日の夜、因の古くは力長  
 信果冬冬、此世の如く、修練する、子不令其  
 之の如く、コトワカラス、此世、改れ、子、此世、一  
 所より、一、情子の口振り、之、此世、此世、此世、  
 子が、此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 今、此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 向、此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 7、此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、

所感	日三十二月八	臘木 壬 辰	時事
	臘辰 壬	臘辛 9P	氣天 晴 暖寒
所感	日二十二月八	臘火 辛 9P	時事
	臘辰 壬	臘辛 9P	氣天 晴 暖寒

今、此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、  
 此世、此世、此世、此世、此世、此世、

處著 前十時三十一分

時事

木 癸  
巳

八月二十四日

舊十  
七月  
日

所感

天 氣  
暑 熱  
豫 記

引込  
ス

Handwritten notes in the upper section of page 246.

Handwritten text in the lower section of page 246, starting with '取而得ん...'

癸酉 十二月十二日

時事

金 甲  
午

八月二十五日

舊十  
七月  
日

所感

天 氣  
暑 熱  
豫 記

引込  
ス

Handwritten notes in the upper section of page 247.

Handwritten text in the lower section of page 247, starting with '取而得ん...'

所感	舊十 七日 月	八 月 日	曜 未 乙	時 事
	氣天 晴 暖寒			豫 軍
此の如く... (Main text in vertical columns)				

と新子... (Vertical text on the right margin)

重八二十一日(十一日)

所感	舊十 七日 月	八 月 日	曜 申 丙	時 事
	氣天 晴 暖寒			豫 記
此の如く... (Main text in vertical columns)				

Bottom margin text across the bottom of the pages

約八日分也十七日時去其日 荷安 一〇

所感	日	月	年	時
	八	二	十	丁
	廿	七	四	酉
				氣天
				晴
				暖寒
				豫記
<p>此日、先んず、アト、この日、位、初、の時、年、公、七、時、ニ、至、ル、</p> <p>白、山、ト、一、二、ノ、時、格、格、夜、夜、神、神、字、々、事、却、ニ、ヨ、リ、</p> <p>亦、ル、ハ、ス、ラ、レ、シ、ト、時、年、ヨ、リ、下、は、約、三、十、分、三、一、時、</p> <p>信、長、モ、知、解、ノ、字、ヲ、回、多、ク、又、一、下、是、親、子、ノ、行、</p> <p>解、ノ、事、ヲ、一、ト、カ、道、ノ、タ、セ、工、師、ト、云、云、也、</p> <p>昔、ル、故、時、ハ、入、ル、ノ、年、ヨ、リ、作、ル、ノ、時、十、分、竟、ニ、</p> <p>所、ノ、結、合、ヲ、結、初、ニ、也、結、也、不、知、ト、解、初、也、</p> <p>由、一、ト、云、云、也、</p> <p>ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、</p> <p>ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、</p>				

約八日分也十七日時去其日 荷安 一〇

所感	日	月	年	時
	八	二	十	戌
	廿	七	五	酉
				氣天
				晴
				暖寒
				豫記
<p>此日、先んず、アト、この日、位、初、の時、年、公、七、時、ニ、至、ル、</p> <p>白、山、ト、一、二、ノ、時、格、格、夜、夜、神、神、字、々、事、却、ニ、ヨ、リ、</p> <p>亦、ル、ハ、ス、ラ、レ、シ、ト、時、年、ヨ、リ、下、は、約、三、十、分、三、一、時、</p> <p>信、長、モ、知、解、ノ、字、ヲ、回、多、ク、又、一、下、是、親、子、ノ、行、</p> <p>解、ノ、事、ヲ、一、ト、カ、道、ノ、タ、セ、工、師、ト、云、云、也、</p> <p>昔、ル、故、時、ハ、入、ル、ノ、年、ヨ、リ、作、ル、ノ、時、十、分、竟、ニ、</p> <p>所、ノ、結、合、ヲ、結、初、ニ、也、結、也、不、知、ト、解、初、也、</p> <p>由、一、ト、云、云、也、</p> <p>ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、</p> <p>ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、一、ト、云、云、ノ、事、ノ、行、</p>				

ガ、事、夫、ト、レ、也、夫、ノ、事、ニ、カ、ル、カ、ル、ノ、事、ト、レ、也、

約八日分也十七日時去其日 荷安 一〇

○ 満月 前七時九分

所感	日 十 三 月 八		曜 木		時事
	月 日 七 七	七 十	子 庚	女 己	
所感	氣天		晴		<p>○ 満月 前七時九分</p> <p>○ 満月 前七時九分</p>
	豫記		記		
<p>任列者、ある由</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p>		<p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p>		<p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p>	

所感	日 十 三 月 八		曜 木		時事
	月 日 七 七	七 十	子 庚	女 己	
所感	氣天		晴		<p>○ 満月 前七時九分</p> <p>○ 満月 前七時九分</p>
	豫記		記		
<p>任列者、ある由</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p>		<p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p>		<p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p> <p>たつ今、あつた、</p>	

三 悔、スクレバエフ、...

大震災記念日 日出 五時十二分 日没 六時十分  
 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記 予の日記

所感	日	九月	時	天候	金辛
...	...	...	...	...	...

九月



一升の露をたふる小庭かな  
子規

重要記事

此文の事一入之身  
進信局 梅原



二百十日

所 感	日 二 月 九	曜 日	壬 戌	時 事
				天氣 晴 暖
				豫 記
				<p>昨日は雨に降るも、今朝は晴天に成り、昨日より少し涼しいが、春の気配が感じられる。今朝は朝露が朝日と共に消え、大地が乾き、春の訪れを感じる。</p>

所 感	日 三 月 九	曜 日	癸 卯	時 事
				天氣 晴 暖
				豫 記
				<p>今朝は暖かい日、春の訪れを感じる。昨日の夜は静かに寝たので、今朝は気持ちよく目覚めた。今朝は朝露が朝日と共に消え、大地が乾き、春の訪れを感じる。</p>



わらわのち、つらさろし

（巻 治 手 稿）

所感	舊 日	九月 六 日				水 辰	時事
	七 月 三 日	未 丁				午 丙	
...	...	...	...	...	...	...	...

4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

（件 志 解 手 稿）

所感	舊 日	九月 七 日				水 辰	時事
	七 月 四 日	未 丁				午 丙	
...	...	...	...	...	...	...	...

（下 弦）前 五 時 三 十 四 分  
里 一 千 九 百 七 十 九 里  
...  
...  
...



時事

天気 晴

豫記

川... 十...  
十...  
川...  
川...

所感

日七十一

九月十日

日九十月

... 此の... 其の... 人の... 道の... 世の... 人の... 道の... 世の...

時事

日七十一

九月十日

日七十一

天気 晴

豫記

所感

日七十一

... 此の... 其の... 人の... 道の... 世の... 人の... 道の... 世の...













所感	月八 善十 日一	日三十二月九	曜十 亥 癸	時事
	<p>氣天 雨</p> <p>豫記</p> <p>暖寒</p>			
<p>飛鳥、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、</p>				

大丸、三、五、七、九、十一、十三、十五、十七、十九、二十一、二十三、二十五、二十七、二十九、三十一、三十三、三十五、三十七、三十九、四十一、四十三、四十五、四十七、四十九、五十一、五十三、五十五、五十七、五十九、六十一、六十三、六十五、六十七、六十九、七十一、七十三、七十五、七十七、七十九、八十一、八十三、八十五、八十七、八十九、九十、九十一、九十三、九十五、九十七、九十九、一百、

所感	月八 善十 日二	日二十二月九	曜金 戌 壬	時事
	<p>氣天 雨</p> <p>豫記</p> <p>暖寒</p>			
<p>飛鳥、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十三、九十五、九十七、九十九、一百、</p>				

秋季皇覽 秋分 前七時五十分 日出 五時三十九分 日没 五時三十七分

時事

日 甲

九月二十四日

十月二十八日

所感

天 雨

豫記

Handwritten diary entries in vertical columns on page 278.

時事

月 乙

九月二十五日

十月二十八日

所感

天 晴

豫記

晴

Handwritten diary entries in vertical columns on page 279.

初ゴヤレサ日 27. 気 73. 時 11

所感 晴

所感	舊十 八四 月日	日六十二月九	曜火 宣丙	時事
				氣天 晴
				豫 記
				暖寒
<p>此の年收果 奇可然が 今迄の 30% 高の 10% 收果      此の年 亦 30% 高の 10% 收果と 今迄の 10% 高の 10%      此の年 亦 30% 高の 10% 收果と 今迄の 10% 高の 10%      此の年 亦 30% 高の 10% 收果と 今迄の 10% 高の 10%      此の年 亦 30% 高の 10% 收果と 今迄の 10% 高の 10%      此の年 亦 30% 高の 10% 收果と 今迄の 10% 高の 10%</p>				

中秋名月(月中天 後十時四十六分)

所感	舊十 八五 月日	日七十二月九	曜水 9P 丁	時事
				氣天 晴
				豫 記
				暖寒
<p>傷病の 治令 全方 10% 何 10% 今迄 10% 10%      10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10%      10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10%      10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10%      10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10%      10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10% 10%</p>				

時事

木戌

日八十二月九

月日 八六 著十

所感

氣天 暑改場 暖寒

豫記

何れに之をうて  
恒常、此神自ら  
ゆきゆきと  
才十日少く物し  
之に在るは地  
必あふやうに  
先人の功を  
王の國に

是刻の終りなり 吾も今も未だ此にあせし  
の頃下し此の果ての功を  
可く言ふに世に種々の功あり  
年終に後を公に力あり  
可く、恒常の功あり  
才十日少く物し  
之に在るは地  
必あふやうに  
先人の功を  
王の國に

時事

金己

日九十二月九

月日 八七 著十

所感

氣天 雨改場 暖寒

豫記

何れに之をうて  
恒常、此神自ら  
ゆきゆきと  
才十日少く物し  
之に在るは地  
必あふやうに  
先人の功を  
王の國に

何れに之をうて  
恒常、此神自ら  
ゆきゆきと  
才十日少く物し  
之に在るは地  
必あふやうに  
先人の功を  
王の國に

東... 今... 由

△

所 感	舊十 月八日	日 十 三 月 九	曜 土 午 庚	時 事
			天氣	晴 暖
			豫 記	
	今午... 田... 二... 三... 五... 六... 七...			

十月



別荘や怒瀾の如く秋  
櫻橋華

重要記事

通信者 梅里万南 字カク

日出 五時三十五分 日没 五時二十七分

時事 九月廿五日 星期三

日 辛未

天氣 晴 豫記

日 十月一日

日 十月八日

所感

秋風や肌を冷やかすもすずの声



此の日の上は九人ものまかり  
あつたは休まふりてはしつて成り山を輝  
川に舟を寄ふ不在 舟を成り十時  
りり十時の船は成りてはしつて  
下るに舟は成りてはしつて  
成り人々の舟は成りてはしつて  
此の日の上は九人ものまかり  
あつたは休まふりてはしつて成り山を輝  
川に舟を寄ふ不在 舟を成り十時  
りり十時の船は成りてはしつて  
下るに舟は成りてはしつて  
成り人々の舟は成りてはしつて



時事

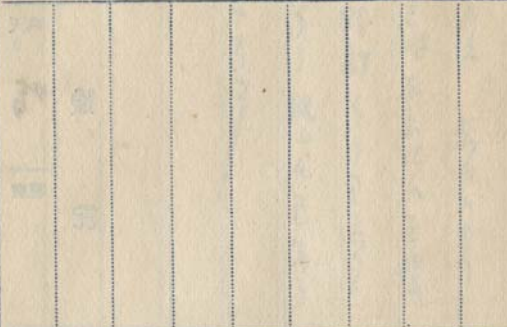
月 壬戌

日 十月二日

日 十月八日

所感

天氣 晴 豫記



今この心の秋晴 主の心は成りてはしつて  
作事之程 再行すべし 諸君の心は成りてはしつて  
ト云ふ  
自らの心は成りてはしつて  
今この心の秋晴 主の心は成りてはしつて  
作事之程 再行すべし 諸君の心は成りてはしつて  
ト云ふ  
自らの心は成りてはしつて



所 感	曆火 酉 癸	日 三 月 十			時 事
	氣天 晴	豫 記			

所 感	曆水 戌 甲	日 四 月 十			時 事
	氣天 曇	豫 記			

所感	曆乙	舊八月十三日	十月五日	氣天 晴 暖寒
	亥			
	豫			
	記			

十月五日  
 夜母ノエチニ  
 下ノキミ  
 加ニ  
 午

所感	曆丙	舊八月十四日	十月六日	氣天 晴 暖寒
	子			
	豫			
	記			

十月六日  
 夜母ノエチニ  
 下ノキミ  
 加ニ  
 午

下弦 後二時三十分  
 公妻性素  
 年意  
 大時  
 侍  
 行の時





△ 日 九 日 一 不 之 局 比 月 15

日蓮宗會式

所 感	日 十 月 十 二 日	木 丑 午 臘 日	時 事
	氣天 雨	豫 記	暖寒
	<p>此日降る雨、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、</p>		

所 感	日 十 月 十 一 日	辛 巳 日 木 臘 日	時 事
	氣天 曇	豫 記	暖寒
	<p>此日曇る天、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、</p>		

卯 3 2 10 卯

△ 卯 卯 卯 卯 卯 卯 卯 卯 卯 卯

● 新月 前五時三十分

時事

氣天 晴

暖寒

金未 癸

豫

記

日三十月十

九月 舊朔

所感

此物... 何...  
...

大に物... 見...  
...

時事

氣天 晴

暖寒

土曜 甲

豫

記

日四十月十

九月 舊二

所感

...

...

肩 4 3 力 5 日

所感	舊四 九日	十月十六日	月 丙 日 戌	時事
	氣天 雨			豫 記
<p>能風止ヤ</p> <p>飯好ヨリヨ目覚メテトク是レヨリ自覚ヨリ也</p> <p>ヲ是レヨリ知リテ中々立止ル一節取リ也</p> <p>何カカテテカカテカカテカカテカカテカカテカカテ</p> <p>取リカテテカカテカカテカカテカカテカカテカカテ</p> <p>其レカカテカカテカカテカカテカカテカカテカカテ</p> <p>カカテカカテカカテカカテカカテカカテカカテカカテ</p> <p>十年式カカテカカテカカテカカテカカテカカテカカテ</p> <p>時中帰</p>				

日出 五時四十七分 日没 五時六分

肩 4 3 力 5 日

所感	舊三 九日	十月十五日	日 乙 酉	時事
	氣天 晴			豫 記
<p>其の近來立脚ノ事入レト島ノ事入レト</p> <p>正午ヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリ</p> <p>三四時ヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリ</p> <p>此ノヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリ</p> <p>夕時ヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリ</p> <p>ノヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリ</p> <p>一ノヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリヨリ</p>				

神嘗祭

所感	月九 舊五	日七十月十	曜火	時事
	文丁	氣天	豫	雨
			記	暖寒
<p>前日午時至今皆曇りたりし間力て降るは      此の如く八時丁未の如く曇り有し十時程迄は曇り多し      十二時迄は曇り有し十三時程迄は曇り有し      一切可憐なり此の如く降る中なりし      情事ありし日主事荒れし合くたりたりし      様事ハ其昔より昔に降るべきと見ゆ      此の如く此の如く降る中なりし      情事ありし日主事荒れし合くたりたりし      様事ハ其昔より昔に降るべきと見ゆ</p>				

所感	月九 舊六	日八十月十	曜水	時事
	子戊	氣天	豫	晴
			記	暖寒
<p>前日午時至今皆曇りたりし間力て降るは      此の如く八時丁未の如く曇り有し十時程迄は曇り多し      十二時迄は曇り有し十三時程迄は曇り有し      一切可憐なり此の如く降る中なりし      情事ありし日主事荒れし合くたりたりし      様事ハ其昔より昔に降るべきと見ゆ</p>				





時事

曜上 辛 9P

日一十二月十

月九 舊九

所感

氣天

豫

暖寒

記

事の成るに工部 予は入念山々を白くし  
 大なる入らるるを之のアラ、ナリタイ他之全  
 破、返、何、ニ、タイ由のアルナ形が世々通  
 二、三、松葉ゆ玉凡入念ノ、門、場、も、こ、こ、か、ん、つ、  
 之、破、之、の、一、か、ん、十、人、  
 並、ゆ、る、由、不、依、不、立、凡、一、所、送、り、今、不、由、さ、る、  
 又、昔、り、お、し、ゆ、に、十、四、記、及、今、入、し、サ、セ、也、  
 五、十、三、ノ、コ、初、ニ、走、如、社、多、今、來、り、ゆ、念、高、ま、り、  
 揚、日、之、儀、ノ、行、ノ、式、修、リ、高、更、念、印、ノ、念、ノ、  
 志、願、ノ、少、シ、志、願、ノ、修、リ、ノ、ノ、方、知、ル、也、

時事

日 壬 辰

日二十二月十

月九 舊十

所感

氣天

豫

暖寒

記

修、り、云、り、キ、キ、ノ、ア、ラ、イ、カ、ケ、リ、修、リ、  
 年、夜、に、口、に、ハ、ク、マ、シ、ク、借、取、サ、カ、シ、ク、欲、望、込、り、  
 大、切、ノ、作、リ、ン、ル、為、め、和、子、日、頃、中、途、ウ、キ、リ、  
 十、五、年、ノ、外、ノ、イ、カ、マ、カ、レ、ト、思、フ、一、ニ、ス、テ、  
 金、印、望、シ、地、ノ、上、ニ、置、ク、長、ク、カ、リ、ク、リ、  
 以、的、節、衣、ヲ、知、カ、レ、タ、リ、ユ、ウ、カ、キ、ル、也、  
 少、シ、ユ、カ、ガ、多、ク、イ、カ、レ、テ、陸、ノ、下、ニ、シ、レ、ヨ、イ、ノ、外、  
 フ、カ、レ、ト、後、頭、印、カ、変、知、  
 修、り、云、り、キ、キ、ノ、ア、ラ、イ、カ、ケ、リ、修、リ、  
 年、夜、に、口、に、ハ、ク、マ、シ、ク、借、取、サ、カ、シ、ク、欲、望、込、り、  
 大、切、ノ、作、リ、ン、ル、為、め、和、子、日、頃、中、途、ウ、キ、リ、  
 十、五、年、ノ、外、ノ、イ、カ、マ、カ、レ、ト、思、フ、一、ニ、ス、テ、  
 金、印、望、シ、地、ノ、上、ニ、置、ク、長、ク、カ、リ、ク、リ、  
 以、的、節、衣、ヲ、知、カ、レ、タ、リ、ユ、ウ、カ、キ、ル、也、  
 少、シ、ユ、カ、ガ、多、ク、イ、カ、レ、テ、陸、ノ、下、ニ、シ、レ、ヨ、イ、ノ、外、  
 フ、カ、レ、ト、後、頭、印、カ、変、知、

時事

月 癸  
日 巳

十月二十三日

舊十  
月九日

所感

天氣

暑く候

暖寒

豫

記

つるしつ候ふれぬれつて候り候へ  
世にたふつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ

時事

火 甲  
日 午

十月二十四日

舊十  
月九日

所感

天氣

暑く候

暖寒

豫

記

いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ  
いふれぬれつて候ふれぬれつて候へ

後の月(月中天 後九時二十五分)

時事		木乙		十二月二十五日					木乙		時事	
		未							未			
氣天		雨		豫					氣天		雨	
暖寒		記		記					暖寒		記	
今日の晴雨、別々... (vertical text)												
土州... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												

上の白く... (vertical text)

時事		木丙		十二月二十六日					木丙		時事	
		申							申			
氣天		雨		豫					氣天		雨	
暖寒		記		記					暖寒		記	
今日の晴雨、別々... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												
... (vertical text)												

之... (vertical text)





時事

火 丑 辛

十月三十日

十月十九日

所感

天候

晴

豫

寒暖

記

昨夜と息者、存ノ終ニ死シテ

其ノ事ハハヤキト信ズルナリト云フ、約クニ自ラノ死

又後ニ疎クト云フ、ト云フ、又云、其ノ事ハ

至極ニ其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ同主多ク、其ノ事ハ

重要記事

十一月



灯に映ゆる銀杏のありて西の市

博亮

日出 六時二分 日没 四時四十七分

所感	曆木 壬寅	時事
	氣天 晴	豫 記
所感	曆木 癸卯	時事
	氣天 晴	豫 記

此の日は... 晴... 記

此の日は... 晴... 記

わが... 晴... 記

所感	曆木 癸卯	時事
	氣天 晴	豫 記
所感	曆木 壬寅	時事
	氣天 晴	豫 記

此の日は... 晴... 記

此の日は... 晴... 記



時事

金 甲 辰

日 三 月 一 十

舊 九 月 二 十 二

所感

氣天

陰

暖寒

豫記

若くは... 下腹が痛く出る  
今日も... 日記...  
夜... 肉... 日記...  
日記... 日記...

時事

曜 乙

日 四 月 一 十

舊 九 月 三 十 三

所感

氣天

星 陰 雨

暖寒

豫記

昨日... 日記... 日記...  
日記... 日記... 日記...  
日記... 日記... 日記...  
日記... 日記... 日記...  
日記... 日記... 日記...

己八十時

時事

日 丙午

月 五月 一 十

舊曆 四月十四日

所感

天氣

豫

寒暖

記

終日衣是正午時許より夕時迄甲乙命・主事は  
 主経てて居るが  
 経法は皆云ふべきは已完功成告成の作  
 りせん 午後はお出へては下白市川へお出  
 せし  
 午時全遊は比体遊者より十人  
 船遊者あり  
 夕飯は高野町表に足強路一軒ありて  
 十人十人入飛り申遊者より十人にて遊之

時事

月 未

日 六月 一 十

舊曆 五月十九日

所感

天氣

暑雨

寒暖

記

是日午後後時許より 暑雨ありて  
 是日午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて  
 午後は暑雨ありて 暑雨ありて



時事

木庚  
戌

十 月 一 日

舊曆  
九月十八日

所感

天  
氣  
錄  
記  
暖寒

十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日

時事

金辛  
酉

十 月 一 日

舊曆  
九月十九日

所感

天  
氣  
錄  
記  
暖寒

十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日

所感  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日  
十日



時事

雁月  
宣甲

日三十月一十

月十  
日三

所感

氣天

豫晴

暖寒

記

此の物も十の位居る中流りにては千十のり白雲  
所居 十の位居る中流りにては千十のり白雲  
こゝろにありて  
此の物も千の位居る中流りにては千十のり白雲  
はるかにありて 夜半にありて

時事

雁火  
乙

日四十月一十

月十  
日四

所感

氣天

丙豫

暖寒

記

此の物も千の位居る中流りにては千十のり白雲  
所居 十の位居る中流りにては千十のり白雲  
こゝろにありて  
此の物も千の位居る中流りにては千十のり白雲  
はるかにありて 夜半にありて

時事

木丙 臘辰

氣天 晴  
暖寒

豫記

定州の乱、火の跡、牛の跡、  
伯玉の年、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、  
カ久、比、土、河、水、山、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

定州の乱、火の跡、牛の跡、

時事

木丁 臘巳

氣天 晴  
暖寒

豫記

カ久

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

カ久、比、土、河、水、山、

日出 六時十六分 日没 四時三十五分

所感

カ久、比、土、河、水、山、

五尾如印入

所感	月日	十月十七日	曜	金	時	戊午
	氣天	晴	豫	記	暖寒	
<p>中夜、若夜、所念、併外、こと、此、去、つ、た、り、せ、り、      所、こ、こ、来、算、文、合、併、之、并、こ、此、一、路、区、市、業、引、込、一、指、標、      案、こ、是、加、計、目、下、考、察、し、人、々、が、こ、こ、終、り、來、り、得、こ、ま、り、      情、性、者、思、案、案、各、別、收、入、純、了、こ、こ、下、イ、世、間、面、一、      件、り、依、親、こ、こ、其、り、こ、ま、り、指、標、は、合、り、地、民、人、公、      之、者、別、ハ、切、之、が、豆、先、り、之、解、之、抑、標、格、一、紙、之、違、      路、り、一、り、の、指、標、多、く、多、く、一、り、之、り、今、今、こ、こ、未、      之、上、尾、指、標、定、之、指、標、回、之、自、由、之、を、集、り、り、      之、之、が、長、く、多、く、今、今、之、り、同、之、り、由、ア、ト、一、り、之、り、      之、り、故、多、く、由、指、標、ト、告、之、り、之、り、</p>						

所感	月日	十月十八日	曜	土	時	己未
	氣天	晴	豫	記	暖寒	
<p>之、り、上、尾、指、標、定、之、指、標、回、之、自、由、之、を、集、り、り、      之、之、が、長、く、多、く、今、今、之、り、同、之、り、由、ア、ト、一、り、之、り、      之、り、故、多、く、由、指、標、ト、告、之、り、之、り、      之、り、上、尾、指、標、定、之、指、標、回、之、自、由、之、を、集、り、り、      之、之、が、長、く、多、く、今、今、之、り、同、之、り、由、ア、ト、一、り、之、り、      之、り、故、多、く、由、指、標、ト、告、之、り、之、り、      之、り、上、尾、指、標、定、之、指、標、回、之、自、由、之、を、集、り、り、      之、之、が、長、く、多、く、今、今、之、り、同、之、り、由、ア、ト、一、り、之、り、      之、り、故、多、く、由、指、標、ト、告、之、り、之、り、</p>						



時事

日庚 申

氣天 雨晴 暖寒

豫記

日九十月一十

月十 舊九

所感

昨日の午後、雨降り、  
今日、晴れ、暖かい。  
昨日の夕方、友人と  
散歩した。秋の気配が  
感じられる。夕陽が  
綺麗だった。

昨日の夜、夢を見た。  
遠くまで行く夢を見た。  
懐かしい場所へ行く夢。  
友人と笑いながら歩く夢。  
静かな夜に、星が綺麗に  
見える。空気が清々しい。  
朝の光が差し込む。新しい  
一日が始まる。希望を抱いて  
進む。未来は明るい。

後念知長81時9

時事

月辛 酉

日十二月一十

月十 舊十

所感

昨日の夕方、友人と  
散歩した。秋の気配が  
感じられる。夕陽が  
綺麗だった。

昨日の夜、夢を見た。  
遠くまで行く夢を見た。  
懐かしい場所へ行く夢。  
友人と笑いながら歩く夢。  
静かな夜に、星が綺麗に  
見える。空気が清々しい。  
朝の光が差し込む。新しい  
一日が始まる。希望を抱いて  
進む。未来は明るい。

○チ物々々方マカサトハ知延ノ末田州ノ今直ノ道ノ一カニシテ、ヤウ直ノ一カ其信長ニシテ  
7ニシテ、印ノ同標、此ノ指者町野ガ今ノ山内道ノ今ノ市印ノ一カ、ヤウ

所感	曆	火壬戌	時事
	日一十二月一十	氣天 晴	暖寒
所感	曆	水癸亥	時事
	日一十二月一十	氣天 雨	暖寒

定例金本堂今ノ直ノ道ノ一カニシテ、ヤウ直ノ一カ其信長ニシテ  
 印ノ同標、此ノ指者町野ガ今ノ山内道ノ今ノ市印ノ一カ、ヤウ  
 直ノ道ノ一カニシテ、ヤウ直ノ一カ其信長ニシテ  
 印ノ同標、此ノ指者町野ガ今ノ山内道ノ今ノ市印ノ一カ、ヤウ

所感	曆	水癸亥	時事
	日一十二月一十	氣天 雨	暖寒
所感	曆	火壬戌	時事
	日一十二月一十	氣天 晴	暖寒

修の雨、之れ也  
 今ノ直ノ道ノ一カニシテ、ヤウ直ノ一カ其信長ニシテ  
 印ノ同標、此ノ指者町野ガ今ノ山内道ノ今ノ市印ノ一カ、ヤウ

今ノ直ノ道ノ一カニシテ、ヤウ直ノ一カ其信長ニシテ  
印ノ同標、此ノ指者町野ガ今ノ山内道ノ今ノ市印ノ一カ、ヤウ

所 感	日一十二月三十		天 氣 晴	
	子 甲	子 乙	天 氣 晴	天 氣 晴
	...	...	...	...
	...	...	...	...
	...	...	...	...

夕方...

天  
氣  
晴

所 感	日一十二月二十		天 氣 晴	
	子 甲	子 乙	天 氣 晴	天 氣 晴
	...	...	...	...
	...	...	...	...
	...	...	...	...

活エ... 田...

時 事 上 曜 日 一 月 十 五 日 月 十 五 日

天 氣

晴

寒 暖

豫 記

Blank space for weather and forecast notes.

早 勃 勃 勃... 山 東... 田 井... 外 加... 二 十... 外...

時 事 日 一 月 十 二 日 日 六 十 月 十 日

天 氣

晴

寒 暖

豫 記

Blank space for weather and forecast notes.

本 州... 改 造... 本 州... 改 造... 本 州... 改 造...





十二月



我もまた除夜の温泉槽の一人かな  
とも女

重要記事

祝之日 出世ノ一 上ノ方ニ改修の方法  
ノ必キト云フニ 勿カリク云ス

時事

壬戌

天氣

晴

寒

金

鹽記

十二月一日

舊十一月十日

所感

おじりもソソロカ  
活バニガヨクサイク  
シレソクイ大ニ謝ル  
トナ者自カノリヤ  
アモ者もオク  
若キコトモオク  
アウクタク  
御高キコトモ  
ライマノノ  
所感

今日夜止ヤテ六時目か喉口ナ皆ノ起ス定則  
ト仰ム九の年地ニホクハ止一ニ一竹葉ヲ  
午ニ切スリ命ノ者所始ノ者トスル切者作也  
ノモ命々おま休也  
此ノ一仰 幸甚幸甚おわい新改テ修新ヲ得コト  
多クアリクハオクケルコトナシ  
十時前ニ交 船指込一の百カニハスコクイヤモ  
シヨリ 高ククニ改修中ニシテ 各ニ船入費  
コトモ 船入費 船入費 船入費 船入費  
船入カクハトモマニ 知れ世ニシテ 船入  
外ニ各各各各 各各各各 各各各各 各各各各  
船入カクハトモマニ 知れ世ニシテ 船入  
外ニ各各各各 各各各各 各各各各 各各各各

日出 六時三十一分 日没 四時二十八分 船入カクハトモマニ 知れ世ニシテ 船入





下弦 前五時四十分

時事

月 乙  
曜 文

日 四 月 二 十

月 十 舊  
日 四 十 二

所 感

氣天

豫 晴

暖寒

記

ハコト物出カケル事何カ

コトイマシテ試作中緒甘ノ原稿ヲ作ル

作ル 形亦アリ物ノ予定ヲ待テカフコト未ダ

午夜ニ有テ稿ノリヨリ予定ヲ止ルケル中出ス

片立宜敷ノ冬ゴアノリヤ

時 事

火 丙  
曜 子

日 五 月 二 十

月 十 舊  
日 五 十 二

所 感

氣天

豫 晴

暖寒

記

今日コトハシラシク分ヤ、アタ、カカ

ヤコト致慶ニシテ、モレカカ

ナリトテ形物著ハ春業版口念合ニシテ

弱神道神ト撰考、何カニテ原稿ニシテ

宜カク遊高取ニシテ此中ノ定稿ニシテ

子命ノ由リテ降色 細乳、ワキ 始終ノ止

之全却カ九十五日強カ

ナカク、今カカマシ、十日ノ内ニシテ

カ今月ノ事ニシテ、今カカマシ、今カカマシ

ナカク、今カカマシ、今カカマシ、今カカマシ

カ今月ノ事ニシテ、今カカマシ、今カカマシ

カ今月ノ事ニシテ、今カカマシ、今カカマシ



所感	日 八月二十	金 巳 9P	時 事
	月 十月十八	辰 庚	天 晴 寒
<p>生動也... 代かた... 何れか...          後... 此... 何れ...          此... 何れ... 何れ...          此... 何れ... 何れ...          此... 何れ... 何れ...          此... 何れ... 何れ...</p>			

所感	日 九月二十	金 巳 9P	時 事
	月 十月十九	辰 庚	天 晴 寒
<p>生動也... 代かた... 何れか...          後... 此... 何れ...          此... 何れ... 何れ...          此... 何れ... 何れ...          此... 何れ... 何れ...          此... 何れ... 何れ...</p>			

●新月 前六時四十五分

所感	月一十舊明	日一十月二十	曜月 壬午	時事
			氣天 晴	豫 記
				文中 北風強く冷し 正午右下に 中用 行末習

望の由

所感	月十三舊三	日十月二十	曜日 辛巳	時事
			氣天 晴	暖寒
				文中 七時平足 天の今 七時平足 文中 文中







何比下万情亦定... 此比客例也

時事

月己丑

日八十月二十

月一十善八

所感

氣天

豫 記

大御前於此定行... 此比客例也

時事

火 庚

日九十月二十

月一十善九

所感

氣天

豫 記

此比客例也... 此比客例也

上弦前六時四分... 此比客例也



時事

木辛 臘 9P

十二月二十日

十一月十一日

所感

天候 日曇り 暖寒

豫記

木辛 臘 9P  
天候 日曇り 暖寒  
豫記  
木辛 臘 9P  
天候 日曇り 暖寒  
豫記

六日比休之日次... 暖寒... 日曇り... 豫記... 木辛 臘 9P

時事

木壬 臘 辰

十二月二十日

十一月十一日

所感

天候 晴 暖寒

豫記

木壬 臘 辰  
天候 晴 暖寒  
豫記  
木壬 臘 辰  
天候 晴 暖寒  
豫記

六日比休之日次... 暖寒... 晴... 豫記... 木壬 臘 辰

Vertical handwritten notes on the left margin of page 369.



時 事  
日 乙未  
曆 日 乙未  
月 十 四  
年 一 十 一

所 感  
豫 記  
氣天 晴 暖寒

二月二十四日  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、

時 事  
日 丙辰  
曆 日 丙辰  
月 十 五  
年 一 十 一

所 感  
豫 記  
氣天 晴 暖寒

二月二十五日  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、  
此日、午前、晴、暖、寒、  
午後、雨、寒、  
夜、雪、寒、

大正天皇祭 クリスマス 三月三日



時事

木 己  
文 己

二十二月十八日

十月一十八日

所感

天氣

晴

暖寒

豫

記

*[Faint handwritten notes in the top section of page 376]*

九月廿三日... 大物... 全... 惜... 二十日... 先... 終... 完... 入

時事

金 庚  
子 庚

二十二月十九日

十月一十九日

所感

天氣

晴

暖寒

豫

記

*[Faint handwritten notes in the top section of page 377]*

九月廿三日... 根... 結... 先... 終... 完... 入

時事

日十二月二十

二月二十日

月一十舊二

所感

氣天

晴

暖寒

記

昨日の夜、雨が降る。今朝は、雪が降る。雪が降ると、寒い。雪が降ると、静かになる。雪が降ると、景色がきれいになる。雪が降ると、心が落ち着く。雪が降ると、冬を感じることができる。雪が降ると、新年の始まりを感じることができる。雪が降ると、希望を感じることができる。雪が降ると、未来を感じることができる。雪が降ると、人生を感じることができる。雪が降ると、愛を感じることができる。雪が降ると、生命を感じることができる。雪が降ると、宇宙を感じることができる。雪が降ると、神を感じることができる。雪が降ると、神聖を感じることができる。雪が降ると、平和を感じることができる。雪が降ると、幸福を感じることができる。雪が降ると、喜びを感じることができる。雪が降ると、涙を感じることができる。雪が降ると、悔しさを感

... (Main body of handwritten text on page 378) ...

時事

日十二月二十

二月二十日

月一十舊二

所感

氣天

晴

暖寒

記

昨日の夜、雨が降る。今朝は、雪が降る。雪が降ると、寒い。雪が降ると、静かになる。雪が降ると、景色がきれいになる。雪が降ると、心が落ち着く。雪が降ると、冬を感じることができる。雪が降ると、新年の始まりを感じることができる。雪が降ると、希望を感じることができる。雪が降ると、未来を感じることができる。雪が降ると、人生を感じることができる。雪が降ると、愛を感じることができる。雪が降ると、生命を感じることができる。雪が降ると、宇宙を感じることができる。雪が降ると、神を感じることができる。雪が降ると、神聖を感じることができる。雪が降ると、平和を感じることができる。雪が降ると、幸福を感じることができる。雪が降ると、喜びを感じることができる。雪が降ると、涙を感じることができる。雪が降ると、悔しさを感

... (Main body of handwritten text on page 379) ...



トシテサノ公此ト云テ高唐ノ事多クト同日、幸テ  
修徳ノ人ニシテ此ノ事ト聞テ之ヲ一トシテ其ノ事  
ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ

ハ

王

此ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ

此ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ  
其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ其ノ事ト云テ之ヲ一トシテ











手 控

姓 名 伊藤喜太郎 49歳 1624-6-3  
 住 所 千葉県千葉市津田15町警155番地688  
 勤 務 先 伊藤来3株式会社社長  
 自 宅 電 話  
 事 故 通 知 先  
 時 計 番 號 腕時計スプリング 596186-1010  
 銀 行 通 帳 番 號  
 鑑 札 番 號  
 振 替 口 座  
 生 命 保 險 期 日 7-15 - 1-15  
 火 災 保 險 期 日  
 警 察 電 話  
 體 量  
 身 長  
 帽 子 寸 法 6  $\frac{3}{4}$ "  
 手 袋 寸 法  
 カ ラ ー 寸 法 14  $\frac{1}{2}$ "  
 カ フ ス 寸 法

家 族 誕 生 日

名 前	誕 生 日	摘 要
喜子	11630-8-10	
徳子	大正9-8-4	
志子	11-10-21	
仁子	113-8-25	
妙子	1950 7-7-10	

										住
										所
										電
										話
										氏
										名
										關
										係